

# 菊陽人 りさーち



みやもと あきな  
**宮本 明奈さん**  
(10歳・緑ヶ丘)

- 趣味  
鉄棒
- 将来の夢  
パン屋
- 自慢できること  
足が速い
- 今一番やりたいこと  
料理をしたい

「菊陽人りさーち」に掲載を希望される人は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。  
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡させていただきます。



なかぞの みふう  
**中園 美風さん**  
(7歳・緑ヶ丘)

- 趣味  
お手伝いをする
- 将来の夢  
お医者さんになる
- 自慢できること  
お手伝いが上手
- 今一番やりたいこと  
ペットが飼いたい

# ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば

子どもの目、子どもの声  
人権  
作文シリーズ  
【No.47】

◇印からの文章は先生のコメントです。

### ◆人権標語

「ありがとう また明日 あなたの一言が 心の支え」 菊陽中学校 2年  
「「ごめんね」の一言がみんなを笑顔にしてくれる」 菊陽西小学校6年

かわまた 川俣 桃香  
ありた 有田 弓香

### 問い合わせ

人権教育・啓発課  
☎232-2113

## おじいちゃんのブランコ

みどり園 上田 莉子 6歳

この前、ばあちゃんの家の外でみんなと遊んでいるところ。  
わたしがおかあさん役。  
ママのヒールをはいて遊んだよ。お庭はすく広いと。

じいちゃんのフレーンのブランコで遊ぶことができるよ。  
木ば切ってから、じいちゃんがつけてくれたと。

わたしといと一緒になったら、風がひゅーっていつて、とても涼しくて、楽しかった。  
ずっと小さい頃から、このブランコで遊んでるの。



▲おじいちゃんのブランコ

◇絵を描くのが好きな、りこさん。丁寧に絵を描いてプレゼントしてくれたら、仲良しの弟のこを描いて見せてくれたりします。おばあちゃんの家では、いとこの女の子と仲良く遊んでいるようです。おじいちゃん特製のフレーン

車を使ったブランコで遊び、風を感じて楽しかったことを描いてくれました。



おじいちゃんの  
ブランコ  
たのしいよ

## 三年生の集会で思ったこと

菊陽西小学校3年 鈴木ことり

私は、三年生の集会で、こそこそ話や言われていやな言葉や強く言ったり、かたてにルールを決めたりされていやだったことを聞きました。相手がされていやだとわかっていないでする人がいることがわかりました。

私は、お楽しみ会のじゅんびで、少し自分かたてなところがあるので、今度から気をつけようと思いました。人権集会で発表した人は、自分のいやだったことを紙に書いて発表できたので、すごいなあと思いました。私は、いやなことなかなか言えないので、今度から、いやなことは、家族や先生や友だちに相談しようと思いました。

発表した人の中で、私が一番気になったのは、遊び半分です使っていた言葉が、相手にいやな思いをさせていたという話です。私は、自分が言われたらいやなので、言われた人の気持ちがよくわかりました。それに私も言われたことがありま

した。  
もう一つ気になったのは、「こそこそ話」です。私は、何回もしたことがあるし、されたことがあります。三の四の先生が、

「みんなが使っているこそこそ話は、そんなに人に聞かれてはいけない話ではなく、べつに教えてもいいことです。」という話をしてくれました。私は、それを聞いて、されたこともあるし、したこともあるので、こそこそ話をするひつようはないのかなあと思いました。三年一組でいやなことは全部かいつつして、なかのよいクラスにしたいです。

◇三年生は、「ほんとうの友だち」を学習して、自分たちの生活をふり返り、クラスで考えたことや話し合ったことを三年の人権集会で発表しました。ことりさんは、学年集会に参加した後、自分や自分の身の回りのことをしっかりとふり返って考えたことを書いてくれ、中学年の人権集会で発表してくれました。



▲みんなでジャンプ

## 菊陽句会報

## きくよう文芸

ばかばかと袖子の寄り来る湯舟かな  
七種や母の面影哇の涯  
古希過ぎし母と迎ふる屠蘇の膳  
三代で結ぶ神籤や初詣  
四世代揃ひし証初写真  
どんどやの弾け虚空をゆらしけり  
大阿蘇の煙燭山眠る  
淑氣満つ軋む板張り宇土槽  
一段と冷え込込む里や冬重き  
たこあげの糸のもつれに恋ころ  
どんど焚く天にひびいて破裂音  
遠見なる里の営み千し布団  
記念樹を見上ぐや寒肥ねんころに

坂本百合子  
田中 郁子  
井 子文  
財津 早雪  
原野レイ子  
力 幸子  
寺尾千代子  
高橋 孝子  
堀川 妙子  
福田 貴子  
佐藤 健  
佐藤 節  
吉野 早苗

雪の嶺を雲一塊の影伝ふ  
四代の声の重なる初笑ひ  
老いたれど為す事多し初仕事  
定位置に太き数字の新暦  
わが生涯スポーツが友去年今年  
二日早農機と出ずる背な若き  
追憶を手繰寄せたる手毬唄  
魁や窓覗き込む寒椿  
肩を組み忘年会も終わりけり  
北国の豪雪気遣ふ昨日今日  
路線端ふくら雀の石遊び  
落葉ごと牛舎を抜くる風荒き

井上久美子  
宮川ユキエ  
日高 妙子  
曾我 育代  
曾我トモ子  
紫藤 祥子  
村上 朋子  
野口 令史  
松橋 強  
小中 栄  
藤本 純子  
佐藤 澄世

## 短歌会

霜枯れの色無き庭の片隅に水仙の花群れて芽を出す  
早植えの春ジャガイモは日を受けて畦面マルチを押し上げている  
せせらぎは夕べ照りつつ葦原の穂群れに白き風のたつ見ゆ  
星屑の広がる空は一月の寒さと共に輝きを増す  
声明るく餅大好きと遠く住む孫の電話に年は暮れたり  
暁より気分優れぬ日のありて只ぼんやりと日を過ぎしをり  
水仙の蕾が二つ庭隅に袴をつけて凜と立ちをり  
束の間をまどろむ昼の窓明かり電話のベルの短く鳴りたり

今村 貞子  
梅田 國雄  
河北 幸一  
菊川あさみ  
佐藤せい子  
下田 久子  
中村トシエ  
山川 カツ